



しろいは

医療法人 白水会

白川病院歯科・広報誌

第4号 :平成24年11月発行



日本歯科医師会のPRキャラクター「よ坊さん」
予防の大切さをみんなに伝えるお坊さんです。

訪問歯科のご案内

歯医者にこられない方に、**歯科医師・歯科衛生士**が訪問して
治療やお口のリハビリを行います。

入れ歯が痛い、
合わない、
咬めない

新しい入れ歯
を作りたい

歯の治療
がしたい

出来るだけ
お口から
食べたい



お口の手入れ
がわからない

飲み込み
が悪い

食事がうまく
食べられない

水分にむせる



訪問診療風景



訪問車と訪問用機材、訪問スタッフ

医科Dr・言語聴覚士と協力し嚥下の検査もしています。
お気軽にお問い合わせください。 Tel 0574-79-0030

スタッフ紹介

第四弾



訪問担当

- ① 氏名
- ② 職種
- ③ 出身地
- ④ 趣味／特技
- ⑤ 歯科に対する思い



- ① 吉田浩明
- ② 歯科医師
- ③ 大垣市
- ④ 読書
- ⑤ 在宅治療に於いての口腔管理を学びながら患者様に喜んでいただく



訪問担当

- ① 松田恵美子
- ② 歯科衛生士
- ③ 関市
- ④ ジムで運動すること
- ⑤ 在宅療養者のお口と心のケアのお手伝いが出来るよう日々勉強していきたい

<佐見の方言?!>

待合室で患者さんが話しておられます。

「あんた、奥のカンカラバチのところがいいんやらあ?」「うん、そうや。痛いんや!」

カンカラバチってなに? 私達スタッフは頭の中が????...

何のことか気になって、患者さんに聞いてみました。

カンカラバチとは、歯にかぶせてある冠(銀歯)のことだそうです。金属の缶(カンカン)のことを

カンカラ鉢というところから、歯のかぶせてある冠もそう言うようです。

みなさん、知っていましたか?

また次回も、白川の歯や口にまつわる方言を紹介していきたいと思います。

何かおもしろい言葉がありましたら、スタッフに教えて下さい。



ことば辞典

第4回目は再石灰化です



虫歯菌が出した酸によって歯のカルシウムやミネラルが溶け出しますが、唾液にはカルシウムやミネラルを歯に補充し、修復する働きがあります。これを再石灰化作用といいます。

唾液の働きによって、歯の構成成分(リンやカルシウムなど)を歯に再沈着させ、酸で溶かされた部分を修復するのです。

食べ物をよく噛んで食べ、唾液をたくさん出して虫歯の進行を防ぎましょう!

また、フッ素入り歯磨剤などのフッ素を利用することも効果的です。

白川病院歯科について、ご意見ご要望等がありましたら遠慮なくお申し出下さい。

TEL:79-0030 Eメール:sirakawa@cronos.ocn.ne.jp

広報係 熊崎 公子